

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年5月8日

【四半期会計期間】 第92期 第2四半期
(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

【会社名】 マックス株式会社

【英訳名】 MAX CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 黒 沢 光 照

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号

【電話番号】 東京(03)3669 - 0311(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員経理部長 北 谷 明 雄

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋箱崎町6番6号

【電話番号】 東京(03)3669 - 0311(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員経理部長 北 谷 明 雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2022年11月11日に提出いたしました第92期第2四半期（自 2022年7月1日 至 2022年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(訂正前)

回次	第91期 第2四半期 連結累計期間	第92期 第2四半期 連結累計期間	第91期
会計期間	自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日
売上高 (百万円)	35,521	41,963	73,958
経常利益 (百万円)	3,808	5,723	8,282
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)	2,833	4,129	6,090
四半期包括利益 又は包括利益 (百万円)	2,896	6,387	7,512
純資産額 (百万円)	78,520	86,495	83,136
総資産額 (百万円)	102,708	113,644	109,043
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	59.55	87.29	128.39
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	76.4	76.0	76.1
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	2,761	2,603	5,629
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	2,819	230	1,651
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	3,158	3,156	3,274
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	18,359	24,458	23,302

回次	第91期 第2四半期 連結会計期間	第92期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 2021年7月1日 至 2021年9月30日	自 2022年7月1日 至 2022年9月30日
1株当たり四半期純利益 (円)	31.82	40.34

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(訂正後)

回次	第91期 第2四半期 連結累計期間	第92期 第2四半期 連結累計期間	第91期
会計期間	自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	自 2022年4月1日 至 2022年9月30日	自 2021年4月1日 至 2022年3月31日
売上高 (百万円)	35,521	41,963	73,958
経常利益 (百万円)	3,808	5,723	8,282
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)	2,833	4,129	6,090
四半期包括利益 又は包括利益 (百万円)	2,896	6,387	7,512
純資産額 (百万円)	78,520	86,495	83,136
総資産額 (百万円)	102,708	113,644	109,043
1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)	59.55	87.29	128.39
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	76.4	76.0	76.1
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	2,761	2,603	5,629
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	2,819	238	2,442
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	3,158	3,156	3,274
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	18,359	23,549	22,435

回次	第91期 第2四半期 連結会計期間	第92期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 2021年7月1日 至 2021年9月30日	自 2022年7月1日 至 2022年9月30日
1株当たり四半期純利益 (円)	31.82	40.34

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、現金及び現金同等物の増減額が11億5千6百万円増加したことにより、244億5千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、26億3百万円となりました。主な増加は税金等調整前四半期純利益が56億9千6百万円、減価償却費が14億5千3百万円、一方で主な減少は、売上債権の増減額が15億6千9百万円、棚卸資産の増減額が12億7千8百万円、法人税等の支払額が19億5千6百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の増加は、2億3千万円となりました。主な増加は、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が18億1千8百万円、一方で主な減少は、有形固定資産の取得による支出が12億6千7百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、31億5千6百万円となりました。主な減少は、配当金の支払額が30億2千3百万円です。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、現金及び現金同等物の増減額が11億1千4百万円増加したことにより、235億4千9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、26億3百万円となりました。主な増加は税金等調整前四半期純利益が56億9千6百万円、減価償却費が14億5千3百万円、一方で主な減少は、売上債権の増減額が15億6千9百万円、棚卸資産の増減額が12億7千8百万円、法人税等の支払額が19億5千6百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の増加は、2億3千8百万円となりました。主な増加は、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が18億1千8百万円、一方で主な減少は、有形固定資産の取得による支出が12億6千7百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、31億5千6百万円となりました。主な減少は、配当金の支払額が30億2千3百万円です。

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,797	5,696
減価償却費	1,339	1,453
減損損失	-	4
貸倒引当金の増減額(は減少)	1	0
賞与引当金の増減額(は減少)	61	338
役員賞与引当金の増減額(は減少)	32	14
製品保証引当金の増減額(は減少)	6	26
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	16	188
受取利息及び受取配当金	80	125
支払利息	31	25
為替差損益(は益)	4	920
固定資産廃棄損	12	36
固定資産売却損益(は益)	2	3
投資有価証券売却損益(は益)	-	9
従業員預り金の増減額(は減少)	1	2
売上債権の増減額(は増加)	65	1,569
棚卸資産の増減額(は増加)	958	1,278
仕入債務の増減額(は減少)	111	298
未収消費税等の増減額(は増加)	593	651
未払消費税等の増減額(は減少)	114	6
その他の資産の増減額(は増加)	182	508
その他の負債の増減額(は減少)	42	574
小計	3,482	4,444
利息及び配当金の受取額	104	140
利息の支払額	36	24
法人税等の支払額	788	1,956
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,761	2,603
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	1,202	202
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,100	1,818
有形固定資産の取得による支出	2,646	1,267
有形固定資産の除却による支出	-	10
有形固定資産の売却による収入	5	4
無形固定資産の取得による支出	92	136
貸付けによる支出	0	-
貸付金の回収による収入	16	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,819	230

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	744	0
配当金の支払額	2,288	3,023
リース債務の返済による支出	125	132
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,158	3,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	154	1,478
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	3,062	1,156
現金及び現金同等物の期首残高	21,421	23,302
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,359	24,458

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,797	5,696
減価償却費	1,339	1,453
減損損失	-	4
貸倒引当金の増減額(は減少)	1	0
賞与引当金の増減額(は減少)	61	338
役員賞与引当金の増減額(は減少)	32	14
製品保証引当金の増減額(は減少)	6	26
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	16	188
受取利息及び受取配当金	80	125
支払利息	31	25
為替差損益(は益)	4	920
固定資産廃棄損	12	36
固定資産売却損益(は益)	2	3
投資有価証券売却損益(は益)	-	9
従業員預り金の増減額(は減少)	1	2
売上債権の増減額(は増加)	65	1,569
棚卸資産の増減額(は増加)	958	1,278
仕入債務の増減額(は減少)	111	298
未収消費税等の増減額(は増加)	593	651
未払消費税等の増減額(は減少)	114	6
その他の資産の増減額(は増加)	182	508
その他の負債の増減額(は減少)	42	574
小計	3,482	4,444
利息及び配当金の受取額	104	140
利息の支払額	36	24
法人税等の支払額	788	1,956
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,761	2,603
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	189
定期預金の払戻による収入	-	198
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	1,202	202
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,100	1,818
有形固定資産の取得による支出	2,646	1,267
有形固定資産の除却による支出	-	10
有形固定資産の売却による収入	5	4
無形固定資産の取得による支出	92	136
貸付けによる支出	0	-
貸付金の回収による収入	16	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,819	238

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	744	0
配当金の支払額	2,288	3,023
リース債務の返済による支出	125	132
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,158	3,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	154	1,428
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	3,062	1,114
現金及び現金同等物の期首残高	21,421	22,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,359	23,549

注記事項

四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

(訂正前)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
現金及び預金	18,359百万円	24,458百万円
現金及び現金同等物	18,359百万円	24,458百万円

(訂正後)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
現金及び預金	18,359百万円	24,458百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	—	908
現金及び現金同等物	18,359百万円	23,549百万円